

スカウト おおいた

No. 73

2026. 1. 11



ビーバーフェスティバル
カブフェスティバル



杵築第1回

県連・県内各団のご協力をいただき「わくわく自然体験あそび」を杵築市横岳自然公園で開催しました。

今回は1名の参加者でしたが、テント建て、ロープワーク、ホットドッグ作りと約4時間に渡り有意義な時間を過ごしました。

参加者も目を輝かせ初めての体験を楽しんでいて、ボーイスカウト活動に興味をもっていただきました。♪



大分第5回

今回3回目となる大在地区「第30回海部のまつり」(地域貢献活動)に参加してきました。

ボーイ隊、カブ隊でロープワーク、ノコギリ体験+ポックリ作りなど、多くの方に体験していただきました。

ロープやノコギリなど、日頃できないことを体験できるブースに子どもたちが集まり挑戦していました。

特にノコギリ体験は段ボールパイプを切るのになかなか切れなかったり、うまくノコギリを使い早く切れる子どももいて、楽しそうでした。

また、自分で切った段ボールパイプを使いポックリを作り、家へ持ち帰っていました。保護者の方からも「良い体験ができて、ありがとうございました。」とお礼の言葉もいただき、スカウト達も素晴らしい経験ができたと思います。



大分第1団

大分1団は9月14日、平成森林公園で全隊参加のイベント「忍者でござる」を開催しました。

参加者は自分たちで忍者服を作り、忍者に変身！自然の中で、さまざまなゲームに挑戦し、笑顔いっぱいひとときを過ごしました。

その後、団キャンプでは、隊ごとに協力して夕食づくりに挑戦しました。

V S 隊と B S 隊は力を合わせて牛丼を調理、C S 隊はサラダを担当、ビーバー隊はみんなを笑顔にするデザートを完成！

出来上がった料理を囲み、仲間と一緒に美味しくいただきながら、楽しい時間を満喫しました。



津久見第1団

9月15日 ボーイ隊 久住山 1,786m に挑戦



仲間と一緒に味わう達成感は一生の宝物

9月20～21日 つくみん公園で団キャンプ



みんなで作った郷土料理のだんご汁は最高でした。

カブフェス2025



夏は大好評 番匠川でカヌー体験



由布第2団

9月は「スカウトの日」残暑厳しい中、道路の美化作業を行いました。



10月、わくわく自然体験遊びを実施、多くの参加者がありました。

また、「おおいたかわまちリバーフェスタ」では、ベンチャー2名が頑張りました。

11月は地元の祭り、庄内町「ふるさと祭り」挾間町「きちよくれ祭り」に参加。

多くの子どもたちがロープワークや割りばし鉄砲、焼きマシュマロなどを体験しました。体験会を通して少しずつですが成果が出てきています。



大分第2団

ベンチャー隊は、ボーイ隊で培ったスキルを活かし、目標の設定から企画・準備・実行までを自分たちで行い、振り返りを次の活動に活かす挑戦を続けています。準章を取得し、富士章を目指して頑張ります！

10月木材とロープで作製した可動橋



高校生年代のベンチャー隊では、山あり谷ありの活動を経験する中で、多くの学びと成長を得ることができます！



8月 団キャンプ in 杵築奈多海岸

ずっと雨の中の自転車移動キャンプ



羯諦寺出発！お世話になりました



中津第8団

団キャンプ(7月12日,13日)

暑い中、仲間と話し合い、協力し合いながら、設営を頑張りました。基本訓練や進級に向けての話が出来、有意義な時間を過ごすことができました。



スカウトの日(9月15日)

中津干潟のある大新田海岸のビーチクリーン作戦を実施しました。空き缶、空き瓶などの資源ごみを集めてみんなで環境保全活動と「日々の善行」に頑張りました。



ワクワク自然体験あそび(10月5日)

八面山四季の丘公園において実施しました。参加人数は11名です。参加者はスカウトと一緒にネイチャーゲームやスカウトゲーム、マシユマロ焼きを楽しみました。



ボーイ隊集会(11月9日)

薪を割りナイフで削り、地面から数十センチの所に張ってある麻紐を自分で起こした火で切るといふ、火起こし訓練を行いました。全員が火で麻紐を切る事ができ、とても満足したスカウトでした。



大分第9団

カブ隊は 11/15-16 に平成森林公園キャンプ場で秋キャンプを行いました。

当日は天候にも恵まれ楽しいプログラムを行うことができました。

ワイルドリバーでの釣りを行いました。残念ながら釣果は0でしたが楽しく過ごしました。

また、オリエンテーリングや風船割ゲーム、ロープワークや紅葉ウォークなどの多くのプログラムを行いました。夜ご飯は自分達でご飯を炊いて、あったかい鍋をおいしくいただきました。



別府第9団

11/16 別府市福祉祭り・市民と消防のつどいに参加

毎年恒例の『福祉祭り』に団全体で参加しました。育成会からは、ボーイ鍋（団子汁）を大鍋で約 300 食分、毎年完売のタピオカドリンク、バリスタ顔負けのハンドドリップ珈琲を販売。スカウトは活動の PR や食品の宣伝で、大活躍の一日でした。



お母さんたち大活躍！笑顔の力はスゴイ♡



長野市長へ活動を PR



ビーバーからカブ年代まで総勢 10 名の皆さんが参加。凧づくりや飯ごうでごはん炊きに挑戦。12 月の活動にも参加希望があり、今後が楽しみです♪



11/30 実り多い！ビーバースカウト体験会



『たこ作りに挑戦して外でいっぱい走ったよ』体験 F さんより



『飯ごうで炊いたおにぎり。はじめは小さく作ったよ。残したら悪いと思って。でもおいしかったので、おかわりして、2 個めは大きく作ったよ』体験 N さんより

進級おめでとう！



筆章
西山文菜(大分第 5 団)



筆章
長田里美(大分第 2 団)

菊章
熊本雅治(大分第 9 団)

ボーイスカウト講習会

指導者委員会は、6 月 22 日に西部公民館にてボーイスカウト講習会を行いました。



ウッドバッジ研修所課程別研修

BS 課程大分第 3 回

11 月 16 日に大分南部公民館で実施しました。



昨年は2会場で「全国防災キャラバン」の活動を行いました。

6月21日22日の2日間、『大分オーパ 6th ANNIVERSARY』のイベントの一つとして、また、8月31日にパークプレイス大分でも開催しました。



大分オーパでは、1階の中央の休憩スペースとして使われている広いエリアをお借りして実施しました。

それぞれのブースもゆったりととれて、ゆっくりと体験してもらうことができました。



会場には家族連れなど、多くの方が訪れてくれました。

5つの体験コーナーでは、ベンチャースカウトやローバースカウトが中心になって、説明をしていました。



地震がまた各地で起こっています。体験をしたり、必要なものを確認したり、心とグッズの準備が大切です。

家族で体験！防災プログラム 全国防災キャラバン

「そなえよつねに」
みんなでつくる、準備のころ。

In 大分オーパ・パークプレイス大分

毎年啓発活動をしていくことで、防災に対する意識が高まっています。

来年度もご協力を！



今回、初めて取り入れられたカラーボールの入ったバケツに足を入れて冠水時の模擬体験を行う『大雨あぶない！！体験』では、少しの水でも足をとられて歩きにくいことを知ることができました。



スカウトたちも、笑顔で対応していました。リーダーたちがいなくても、体験の紹介だけでなく、災害に対する取り組みの大切さや避難するとき・避難先での助け合いの必要性についても説明することができていました。



自助：自分でできる備え。家具の固定、備蓄、避難経路の確認、防災グッズの準備等。
共助：地域住民同士で助け合うこと。近所付き合い、防災訓練での協力、安否確認等。
公助：消防・警察・自衛隊等、行政による支援。



マイタイムラインを作成しておくこともいいですね。詳しくはQRコードから「防災おいた」の動画を見てください、

※マイタイムライン
災害時に「いつ」「どこへ」避難するかを事前に決めておく。



薬物乱用防止キャンペーン

6月26日の「国際麻薬乱用撲滅デー」に合わせて、大分県「ダメ。ゼッタイ。」普及運動の一環として、中・高生などのヤングボランティアを中心とした薬物乱用防止啓発活動である「6.26ヤング街頭キャンペーン」がガレリア竹町ドーム広場で開催され、ボーイスカウト大分県連盟からも参加しました。



昨年5月に「ボーイスカウト全国大会」がアクロス福岡等の会場で開催されました。

今大会の表彰式で、大分県連盟内田事務局長が「たか草」受章の栄誉に輝かれました。

「たか草」とは「日本におけるスカウト運動に対し、全国的にあるいは地方的に多年にわたり功労顕著なるもの」に送られる日本連盟最高レベルの功労章です。

おめでとうございます。



内田事務局長「たか草」受章

ポケモンと一緒に挑戦！「めざせ！ボーイスカウト ポケモントレーナー！」

11月3日、杵築市・夢海浜公園でビーバーフェスティバル、11月23日、津久見市・つくみん公園でカブフェスティバルが開催され、両行事でコラボ企画「めざせ！ボーイスカウト ポケモントレーナー！」を実施しました。

人気の**ポケモンの世界観**を取り入れたプログラムに、スカウトたちは終始笑顔で参加しました。

ビーバーフェスティバルでは、遊びを通して順番やルールを守り、**仲間と関わる楽しさ**を体験しました。

カブフェスティバルでは、班で協力しながら課題に挑戦し、**話し合いとチームワークの大切さ**を学びました。

ポケモンのキャラクターは「**活動のきっかけ**」となり、夢中になって挑戦し、仲間と成長するスカウトたちの姿が印象的なフェスティバルとなりました。

